磐城時報

廿四日

編輯兼發行人 岡田弘成
印刷人 印刷所加納活版所
發行所 磐城時報社
一部金弐錢 一ケ月金拾錢
廣告料一行十二字詰五十錢
日刊（日曜祝祭日）翌日休刊

回春園入院患者に皇后陛下御下賜品

土屋衛生課長參列し あす傳達式擧行

畏くも 皇后陛下には濟生會を通じて豐間村回春園に入院中の濟生會委托患者十六名に對し着物、同裏地、裁縫料を御下賜遊ばされる事となり大正天皇祭の二十五日午後二時同園に於て土屋衛生課長參列知事から傳達式を行ふ。

▲城山區長代理

平市二十四區長代理者新妻善吉氏は區長を辭任したの

納稅組合 續々結成

目下實施中の縣下納稅デーに際し平市では週間中に結成した納稅組合に對して補助金を交附して奬勵してゐるが、二十四日迄に左の組合が新設された。

鯨岡、富貴內、高橋、岩間、一丁目

三縣議交々立ち 平市會紛糾

各派領袖の論爭に 傍聽席緊張す

本年最終の平市會は二十三日午後一時開會したが、劈頭永山議員は過般の縣會で滿場一致可決した平小鐵道促進の建議案內容は十月六日の平市會で決議した白紙還元の決議案と內容が相違してゐるや否やと野崎、遠沼正副議長、關內縣議に質問を發した事が端緒となり問題は平消防組に移り平市會最近の大波亂を捲き起し平小鐵道問題に於ては野崎遠沼兩縣議は縣會に於ける平小鐵道促進建議案內容は十月六日平市會に於てなしたる決議と全く同一意味のものである と主張したるに對し關內議員は昭和三年の縣會に於て採擇された建議案の延長と見て提案に贊成したもので片濱廻りを條件とした促進の建議案である と論駁し、この間川崎、永山その他議員からも意見の開陳があり、次いで關內議員は縣會に於ける野崎氏の平消防組に對する失言問題附議承認した。

第一日目に早くも 二百圓集まる

戰時下の同情週間

全國方面の同情週間に際し各戶に同情袋を配布した平市社會事業助成會では昨二十三日から方面委員、區長婦人團体によつて同情袋の取纏めを開始したが、第一日にはその額二百九十五圓三十三錢と白米若干を得た最低一錢の『貧者の一燈』から最高十圓を寄附した篤志者があつた、今二十四日は更に舊平町地內、明後二十六日は舊平窪方面を取纏めてゐる。

▲乞食死体

小名濱町松の中地內道路に廿二日朝六時七十歲位の男の乞食の死体のあるのを通行人が發見平署で檢死の結果老齡と寒さのため淋しく死んだものと判明、僅か二十三錢と米袋を懷中してゐた。

大井川加藤木 身柄福島に護送

特高課長自ら取調べ 平署では十二名を追究

平署に檢擧されたは日本無產黨平支部結成責任者平市會議員大井川幸隆（三〇）同內鄉村會議員加藤木誠一郎（三一）等は引續き縣特高課横田警部、平署羽賀特高主任の取調べをうけてゐるが治安維持抵觸の事實が明白となつたので二十四日午前八時三十分平驛發列車で矢內、神田兩高等刑事附添ひ身柄を福島署に護送された福島署に於て藥袋特高課長が直接取調べを行ふ筈である、その他十二名は平署羽賀警部の取調べを續行する筈である。

磐城セメント 八分配當

磐城セメント會社では二十三日東京丸內生命保險協會に定時株主總會を開き當期の利益金配當年八分（據置）を承認した。

社告

新年號準備のため本號を以て本年最終號と致し候間御了承願上候

磐城時報社

生きては歸らじと 片岡君勇壯な便り

○○○から

草野村大字泉崎出身兩角部隊上等兵片岡勇君は滿八ケ年青年學校の指導員を務める一方分會第一班長として活躍中出征したものだが、この程分會長芳賀義雄氏宛に

江陰南京の攻略戰に於ける皇軍の活躍は更に壯烈そのものであつた、皇軍の一員である光榮に涙を流して感激してゐる、しかし幾多戰友を失つた事を思ふとき生きては歸りたくない、あらん限り戰つて護國の柱となる覺悟である。

と便りを寄せ分會員一同を感激せしめてゐる。

鹿島村出身 波立 貞二

（前略）銃後の皆樣平素の御學卒業の兒童の希望者は連絡無音御詫致します、今般消息の機會を得ました事は誠に喜びに堪へません。應召の者七十二名で何れも以來皆樣の格別なる御後援の希望者が絕對に多く希望により益々頑健にて第一戰に參加壯烈極まる幾多の○種別を上ぐれば左の如くで○攻擊且つ勇猛果敢にして留まる事知らざる追擊戰鬪吾々軍人の尤も光榮とする處であります、これ銃後に於ける皆樣の御後援の溫ものと深く感謝致します。

現在の戰況に就ては支那の國防線とも言ふ可き江陰線江陰城も過去の戰鬪に護國の花と散つた幾多戰友の弔合戰として十二月二日を期し無事入場致しました、御承知の通り有名な揚子江眼下に見下し感慨無量なる江陰城左に眺める小高き鐘山に登り吾が部隊により西風吹きすさぶ青空に日の丸の旗は揭げられました。

故國を離る幾百里、遠け き母國の空に向ひ萬歲三唱致しました、この歡喜之に過ぐるものはありません。

此の地內にあり四、五日警備のため休養致し更に作戰行動に參加致します。

一層自重致し再度故國の土を踏まざる覺悟にて充分なる御奉公日夜心に念じて居ります。

取り止めなき文面にて失禮ながら銃後の護りの大任にある各位の御健勝と御多幸を祈つて止みません。

少年希望 鐵工業第一

平市職業紹介所に於て連絡各校から集めてゐた明春小輸送力の減退が懸念され先高見込の結果急に市況は强氣配を告ぐるに至つたが、高騰の理由が生產力の不足に起因してゐることを察知した本郡下の山村農民は一齊に利益の多い製炭に從事する樣になつた結果製產不足を叫ばれてゐた木炭は急激に生產高を增加するに至つた爲めこれ以上高騰は告げずに正月を迎へ漸落の道を辿るものと見られ漸く家庭燃料の先も樂觀されるに至つた。

▲藁布團奬勵

綿糸の不足は各地共に同樣であるが每年原綿三萬五六千貫中綿一萬貫、布團綿二萬五六千貫をこなされてゐた平市は品の拂底と共に價格の暴騰に惱まされてゐるが、本年夏季後の此の現象は製綿常業にも非常な當惑であつて卽ち不需要期に臨んで憂目を察せられてゐるが、其の爲最近では混合綿が多く米綿、ボンベイ綿、晒綿支那綿等の打込みが出てゐるが、相場は從來布團綿一貫二圓五六十錢であるものを今後の原綿買入では三圓五十錢を見るものと云はれてゐるのであるから此の際一般物價が原料その他の理由によつて全面的に高騰をたどりつゝあつた矢先今次事變勃發は更に商品界に可成り激しい動きを見せ家庭燃料として重要な地位にある石城地方の木炭界も動搖を見せ今春以來漸騰の一途をたどつて來てゐるが、初期の頃は周圍の環境卽ち諸物價の高騰に追從して來た處事變勃發のため生產並に輸送力の減退が懸念され先高見込の結果急に市況は强氣配を告ぐるに至つたが、高騰の理由が生產力の不足に起因してゐることを察知した本郡下の山村農民は一齊に利益の多い製炭に從事する樣になつた結果製產不足を叫ばれてゐた木炭は急激に生產高を增加するに至つた爲めこれ以上高騰は告げずに正月を迎へ漸落の道を辿るものと見られ漸く家庭燃料の先も樂觀されるに至つた。

▲藁布團奬勵

綿糸の不足は各地共に同樣であるが每年原綿三萬五六千貫中綿一萬貫、布團綿二萬五六千貫をこなされてゐた平市は品の拂底と共に價格の暴騰に惱まされてゐるが、本年夏季後の此の現象は製綿常業にも非常な當惑であつて卽ち不需要期に臨んで憂目を察せられてゐるが、其の爲最近では混合綿が多く米綿、ボンベイ綿、晒綿支那綿等の打込みが出てゐるが、相場は從來布團綿一貫二圓五六十錢であるものを今後の原綿買入では三圓五十錢を見るものと云はれてゐるのであるから此の際一般物價が原料その他の理由によつて全面的に高騰をたどりつゝあつた矢先今次事變勃發は更に商品界に可成り激しい動きを見せ家庭

濱三郡木炭 生產力緩和

歯科一般
平市田町（安濟醫院向）
齋藤醫院
東京歯科醫學士 齋藤賢三

寄宿設備完全 一日敗壹圓以上（食費付）
委細は〔平市城山三ノ丸一二武田安左工門方〕〔平市古鍛冶町三〇 武田安太郎方〕にお尋ね下さい。
公認 立花派出婦人會
會主 立花むめ
東京市荏原區小山町四五六
電話荏原 六・三八七番

◎昼夜診療◎（出張檢査毎日）イツデモ入院出來マス
醫學博士 北川芳夫
技師 三浦常保
電話四六四番
北川外科
平市新川町二七

内臓外科 泌尿器科
材料一式
□寫眞機 關內藥局
電話四〇番

古田眼科醫院
平市紺屋町（電話六八番）

干やなぎ
いか切込
の御注文は
ぜひ仙魚店へ!!!

御祝儀
御進物用鰹節
特に体裁優美格安に勉強仕ります
鰹鹽辛もあります

丸仙魚店
平市土橋（電話六六二番）

魚召すから
ヒラマル凍魚
鯛　ワカサギ
エビ　甘鯛　帆立貝
白魚　カナ頭　うに貝焼
日本水産二手特約（電三八〇三六番）
卸小賣　平銀氷會社
販賣店　魚問屋
新鮮な冷凍貝焼あります

開業廣告
齒科一般
平市田町（安濟醫院向）
齋藤醫院
東京齒科醫學士　齋藤賢三

かすぼう
折詰
製造
お惣菜用さつま揚・吉原揚
平町一丁目
天春
電話一四一番

夜診
胃腸
内科
胃腸病科
花柳病科
性病科
泌尿器病科
皮膚科
肛門病科
專門
松村醫院
胃腸性病科
平市南町（電一〇七番）
療間

◎派出婦募集！（東京）
一年令　十八年ヨリ四十五年マデノ婦人素人ニテ可
一寄宿　設備完全
一日收壹圓以上（食費付）
委細は（平市城山三ノ九一二武田安左工門方）（平市古鍛冶町三〇　武田安太郎方）にお尋ね下さい。
公認　立花派出婦人會
會主　立花むめ
東京市荏原區小山町四五六
電話荏原六・三八七番

診療科目
一、齒科一般
一、口腔外科
一、レントゲン科
保存科
綴畫科
矯正科
小兒齒科
齒槽膿漏科
◇看護婦至急募集
中野齒科醫院
院長　日本齒科醫學士　中野惠次
日本齒科醫學士　西川誠
平市田町（松月堂向）
電話五〇九番

平驛前
昭和タクシー
電話三四三四〇番

強力電氣應用
神經痛に特効

外科一般
レントゲン科
内臓外科
泌尿器科
北川外科
平市新川町二七
醫學博士　北川芳夫
技師　三浦常保
◎夜診施◎（血液檢査毎日）イツデモ入院出來マス
電話四六四番

開院廣告
平病院
電六四一番
平市警察署側　共濟病院跡
院主　醫學博士　鈴木定藏
院長
内科　院長　醫學博士　鈴木定藏
小兒科　部長　醫學士　木下基一
産婦人科
一般外科
皮膚泌尿器科　部長　醫學士　池谷宗二郎
レントゲン科　院長　醫學博士　鈴木定藏
物理的療法科　技師　岡田重德
藥劑科　部長　藥劑師　吉本孝平
◎診療時間　毎日午前八時ヨリ午後九時迄
夜間診療ニ從事ス（急患ハ此ノ限リニアラズ入）
往診隨時
病室完備…入院隨時「自炊ノ便アリ」
入院料　一日　特等貳圓、一等壹圓五拾錢　二等壹圓參拾錢

吸入用酸素
純度99%
モノサシ　ハカリ　マス
體溫器
寒暖計
□粉ノ取締・鍾糸・ハカリトリツタタマイト・トリカヘ
□寫眞機材料一式
開内藥局
電話四〇番

吉田眼科醫院
平市紺屋町（電話六八番）